

トキワ荘通り昭和レトロ館で企画展を 10 月 24 日から開催！ 「くらしのなかの『伝える』～あこのろの看板や雑貨たち～」 ～駅の伝言板や赤い公衆電話など昭和レトロな道具が大集合！～



豊島区は、トキワ荘通り昭和レトロ館にて、昭和時代の『伝える』ものが大集合した企画展「くらしのなかの『伝える』～あこのろの看板や雑貨たち～」を、10 月 24 日(土)から開催します。

本企画展では、かつて駅にあった伝言板や赤い公衆電話のほか、店舗や商品の魅力を多くの人に『伝える』役割を持つホーロー看板や商品パッケージなど、100 点以上のまちかどで見かけた昭和時代のアナログな『伝える』ものを紹介します。

公衆電話エリアでは、赤い公衆電話など計 5 台を展示し、初代から現代に至るまでの変遷を解説とともに振り返るほか、直接触ってダイヤルを回す体験ができます。また、昔の駅舎や待合室をイメージした空間には、来場者がチョークで自由に書き込める伝言板を設置。当時の人々が伝言板を使って行っていたコミュニケーションをお楽しみいただけます。さらに、関連イベントとして、鬼ごっこをテーマに学びやワークショップを行う「鬼ごっこで子どもの遊びをたどる」(主催:トキワ荘協働プロジェクト協議会)を開催します。

開催にあたり区の担当者は、「本企画展では、昔の公衆電話等、懐かしいものを実際に触って体験できます。懐かしさを感じたり、こんな伝え方で生活ができた時代だったんだ！と驚いてもらったり、世代によって楽しみ方、受け取り方もさまざまだと思います。ぜひ、今の生活との違いを比べながら楽しんでください」とコメントしました。



■トキワ荘通り昭和レトロ館企画展「くらしのなかの『伝える』～あこのろの看板や雑貨たち～」概要

会期:令和 8 年 10 月 24 日(土)～12 月 6 日(日)

※休館日:月曜日(祝日の場合は翌平日)

会場:トキワ荘通り昭和レトロ館(豊島区立昭和歴史文化記念館)(豊島区南長崎 3-4-10)

入場料:無料

主催:豊島区

詳細:<https://www.city.toshima.lg.jp/499/2608101426.html>



トキワ荘通り昭和レトロ館(豊島区立昭和歴史文化記念館)とは

昭和 20 年代の戦後マーケット「味楽百貨店」を整備し、令和 4 年 11 月に開館。

昭和の歴史・文化の継承と、地域文化の発展及び地域活性化を目的とした文化施設です。

